

亜くろいし 市議会だより



vol. 30
令和2年9月1日発行



今年は各種行事が自粛されたため、黒石ゆかりのクレヨン画家・孫内あつしさんが描いた「大川原の火流し」の絵を表紙として掲載しました。

表紙の写真を募集しています

- ◆応募資格…市内に在住、勤務、在学している人
- ◆応募作品…市内で撮影された風景、まつり、行事などのデジタル写真データ
- ◆応募方法…タイトル、撮影場所、撮影日、住所、氏名、電話番号を明記の上、議会事務局までメールまたは持参等してください。
- ◆メールアドレス…kuro-gikai@city.kuroishi.aomori.jp

◆注意事項…肖像権、著作権を侵害しないよう撮影者自身で被写体の承諾等を得てください。詳細はホームページまたは議会事務局へお問い合わせください。



目次

第2回定例会議案審議 など 2～4

一般質問 4～7

定例会での新型コロナウイルス
感染症対策について など 8

第2回定例会議案審議

議決された議案の中から

主なものを紹介します。

○令和2年第2回定例会

会期14日間

6月9日～6月22日

市長提出議案9件及び報告15件は、いずれも原案のとおり可決・報告・承認されました。

その中で主なものをお知らせします。なお、全議案等の一覧については、4頁に記載しております。

また、黒石市議会のホームページでもご覧になれます。

条例制定について

○黒石市税条例の一部を改正する条例制定について

新型コロナウイルス感染症の緊急経済対策における地方税法（昭和25年法律第226号）の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするために提案され、可決しました。

○黒石市地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例制定について

地域再生法第17条の6の地方公共団体等を定める省令（平成27年総務省令第73号）の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするために提案され、可決しました。

○黒石市介護保険条例の一部を改正する条例制定について

新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響により収入が著しく減少した第1号被保険者に係る保険料の減免申請書の提出期限に関する特例を定めるため、所要の改正をしようとするために提案され、可決しました。

○黒石市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

新型コロナウイルス感染症にかかった被保険者等に係る傷病手当金の支給に関する特例を定めるため、所要の改正をしようとするために提案され、可決しました。



○黒石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響により収入が著しく減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免申請書の提出期限に関する特例を定めるため、所要の改正をしようとするために提案され、可決しました。



令和2年度補正予算について



○一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出とも970万円を追加し、予算の総額を164億7670万円としました。

歳出は総務費で、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、消耗品等の購入費を、歳入は繰入金で、「財政調整基金繰入金」をそれぞれ970万円増額しました。

○一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出とも1576万2千円を追加し、予算の総額を164億9246万2千円としました。

歳出は総務費で、特別定額給付金に係る事務費を、歳入は国庫支出金で、「特別定額給付金給付事務費補助金」をそれぞれ1576万2千円追加しました。

○一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出とも34億7238万4千円を追加し、予算の総額を199億6484万6千円としました。

歳出の主なものは、総務費では「特別定額給付金給付事業」を33億1388万5千円増額しました。また民生費では「子育て世帯への臨時特別給付金支給事業」3785万8千円などを追加しました。そのほか商工費では「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業」として1億1902万円を追加しました。


歳入は、旅館業固定資産税減免事業として市税の「固定資産税」を964万2千円減額し、国庫支出金を33億5174万3千円、財政調整基金繰入金を1億3028万3千円ともに増額しました。

令和2年第2回定例会 議案等一覧

番 号	件 名	結 果
報告第7号	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	承認
報告第8号	黒石市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	承認
報告第9号	黒石市税条例等の一部を改正する条例制定について	承認
報告第10号	権利の放棄について	報告
報告第11号	権利の放棄について	報告
報告第12号	権利の放棄について	報告
報告第13号	令和元年度黒石市一般会計補正予算(第6号)について	承認
報告第14号	令和元年度黒石市一般会計補正予算(第7号)について	承認
報告第15号	令和元年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	承認
報告第16号	令和元年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算(第1号)について	承認
報告第17号	令和元年度黒石市下水道事業会計補正予算(第3号)について	承認
報告第18号	令和2年度黒石市一般会計補正予算(第1号)について	承認
報告第19号	令和2年度黒石市一般会計補正予算(第2号)について	承認
報告第20号	令和2年度黒石市一般会計補正予算(第3号)について	承認
報告第21号	令和元年度黒石市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
議案第43号	黒石市税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第44号	黒石市地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第45号	黒石市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第46号	黒石市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第47号	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第48号	令和2年度黒石市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第49号	令和2年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第50号	令和2年度黒石市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議案第51号	令和2年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決

◆議員の賛否状況については、全議員が賛成しました。(※なお議長は採決に加わっていません)

携帯電話やスマートフォンで下記QRコードを読み取っていただくと簡単に掲載サイトに接続できます。



一般質問

9人が市政を問う

第2回定例会において行われた一般質問の中から、1議員につき2項目程度の質問及び答弁の要旨を質問議員が自ら作成し、掲載しています。内容等でご不明な点は、議員に直接お尋ねください。

また議会ホームページでは、会議録の公開を行っております。一般質問の内容はPDFファイルにてごらんいただけます。



工藤 禎子 議員

日本共産党

一括方式

問

黒石市事業継続緊急支援金について①何とか事業を継続したい人の支援のため市税等の滞納がないことを交付条件にすべきではない。要件にしていけない自治体もある②支援内容は従業員数で交付金額等にメリハリをつけるべき

答

①新型コロナウイルス感染症の影響が出る前の令和元年度以前に賦課されている市税等に滞納がないことを要件としております。②早期に支援金を事業者の手に届けるためには、申請者及び市の手続きの簡素化が必要なことから、従業員数による区分をせず、また売上高の減少を交付要件から外しております。

その他の質問

- ①旧大黒デパートの解体について
- ②特別定額給付金について
- ③雇用支援について



三上 廣大 議員

黒石市民倶楽部

一括方式

問

小・中学校のエアコン設置について近年の猛暑に加え、生徒のマスク着用による熱中症のリスクも高まっていることから、一刻も早い冷房設備の設置を強く要望するがどうか

答

当該整備には多額の費用がかかるため今後の課題であると認識しております。なお、熱中症対策としては水筒の持参によるこまめな水分補給、窓の開放、扇風機の活用を行うとともに新型コロナウイルス感染症への対応も、その対策に万全を期してまいります。



問

旧大黒デパートの解体工事費予算額は当初6億9000万円と説明をいただいたが、今回入札予定価格は4億9270万円となっている。その差額はどのような内容のものか

答

6億9000万円の見込み額は地下の基礎杭があることを想定した消費税込みの金額ですが、杭の有無が確認できませんでしたので、基礎杭部分を外しての設計額であり、4億9270万円は税抜きの金額です。

問

旧大黒デパートの解体工事を入札する業者の範囲を広めて、中弘南黒、また市内業者の中で共同企業体を組んでやるなどの考えは

答

黒石市入札制度等検討委員会で審議してまいります。



佐々木 隆 議員

黒石市民倶楽部

一括方式



大平 陽子 議員
黒石自民クラブ

一括方式

問 教育行政における緊急事態宣言に伴う休業の影響について

答 学習の遅れなどはほぼはないので、夏休みの短縮は予定していません。また、修学旅行などの特別活動は延期しますが、実施の方向で検討しています。

問 新型コロナウイルス発生後の当市の祭りやイベントに対する支援について

答 人形ねぶたの製作にかかった費用の実費分などについては、補助できないか検討していきます。

問 閉校となった施設の利活用について

答 牡丹平・追子野木・北・浅瀬石の4地区では、老朽化した公民館、児童センター、りんごクラブの移転を検討しています。



村上 啓二 議員
黒石自民クラブ

一括方式

問 新型コロナウイルスによる黒石病院の経営状況について

答 全国的に対前年同月比で入院収入は約10%から15%程度、健診などのその他医業収入については25%以上の減収となり、黒石病院においても不急の手術や内視鏡の検査の延期、専用病室の確保、患者の受診抑制などの影響により、対前年同月比で4月の入院収入は約2000万円、約6%の減収となっており、また5月の入院収入は約4000万円、約12%の減収を見込んでおり、全国平均より数値的に良い状況ではありますが、経営的に非常に厳しい状況となっております。

答 できるだけ活用できる制度や補助金などの情報を収集し支援を求めていきたいと考えています。

その他の質問

- ① 上十川児童館について
- ② 農業行政について



黒石ナナ子 議員
新自民・公明クラブ

一括方式

問 津軽圏域DMOの進捗状況について

答 6月1日に弘前市立観光館に事務所を正式に開設し、今年度は社外関係団体と連絡体制の確立や観光人材の育成及びマーケティングを段階的に進めていきます。

問 新型コロナウイルス禍の中での子どもの虐待とDVについて

答 令和2年2月から5月末までの延べ相談件数は児童虐待が9件、DV相談は2件、高齢者虐待は12件となっております。新型コロナウイルス感染症拡大が直接影響したと思われる事案や相談はありませんが今後も動向を注視してまいります。

その他の質問

- ① 子ども食堂の設立や必要性について



大溝 雅昭 議員
新自民・公明クラブ

一括方式

問 新型コロナウイルスのこれからの市独自の対策について

答 地方創生臨時交付金を活用し、市内宿泊者に黒石特産品のマッコをプレゼントするほか、日帰入浴と昼食を提供する施設に対し助成を行う予定です。また、インパクトのある広告宣伝を行います。

問 新型コロナウイルスの健診への影響と脳ドック助成の取組の状況について

答 乳幼児健診は3月と4月は延期し、歯科健診も4月から中止してしました。その後5月から随時健診を再開しています。脳ドックは申請の受付の翌日に定員に達し、反響がありました。

その他の質問

- ① 新型コロナウイルスによる学
- ② GIGAスクール構想について



工藤 俊広 議員
新自民・公明クラブ

一括方式

問 黒石病院における新型コロナウイルス対策について

答 令和2年2月4日付で対策マニュアルを作成し入院患者の受け入れ体制を整えています。

問 災害時の新型コロナウイルス対策について

答 現在、避難所と備品の確認作業を進めており、避難所の運営マニュアルについては国のガイドライン等に沿った形で作成中です。

問 第2次補正予算について

答 これまで緊急経済対策や飲食業の消費喚起策、宿泊施設の固定資産税の減免などを行い、さらに農業分野の雇用確保対策や観光分野の回復支援対策などを実施予定で事業費は約2億6200万円です。今後も新しい生活様式を踏まえた市の経済活性化に取り組みます。



中田 博文 議員
新自民・公明クラブ

一括方式

問 旧大黒デパート解体工事の入札について

答 ①参加業者からの質問書は②入札の結果2億円の開きは③地元3社はやれるのか。参加辞退も選択肢にあったものでは④地下杭があった時の処理は⑤入札業者を中弘・県内一円に⑥コロナ問題時の経済低迷によって事業の中断は

問 ①質問書はあり3社に回答。②内容を精査中です。③3社とも実施可能な業者であり、参加辞退は業者の判断となります。④旧大黒デパートや周辺建物の状況から撤去の有無を判断してまいりたいと考えています。⑤黒石市入札制度等検討委員会で審議されます。⑥令和5年度までに解体、市民サービス施設建設を実施する計画を国へ提出。国の補助金を活用し事業を実施するには期間内に完了する必要があります。必要があり整備計画に沿って事業を推進してまいります。

定例会での新型コロナウイルス感染症対策について

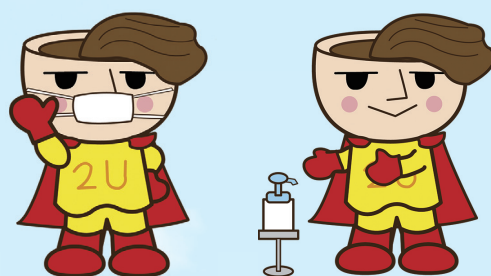
令和2年第2回定例会は、新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じ、開会されました。主な対策は次のとおりでした。

市政に対する一般質問は、通常は2日の日数を1日とし、質問時間についても会派ごとに持ち時間を30～90分と設定し、持ち時間内で質問する人数を振り分けて実施しました。

また、議場内の過密状況を解消するために、傍聴者の人数制限を行い席の間隔を空け、傍聴される方には議場に入る際に手指消毒をお願いしました。理事者側も席の間隔を空け対応しました。

そのほか、入場者全員にマスクの着用を義務付けました。

今後も感染症予防のため対策に取り組んでまいりますので、市民の皆様にはご協力の程よろしくをお願いいたします。



全国市議会議長会表彰 村上 啓二 議員

村上啓二議員が、全国市議会議長会から、市議会議員として25年の長きにわたり地方自治の発展に貢献された功績により特別表彰されました。

令和2年6月17日の本会議終了後に正副議長室において、工藤和子議長から村上啓二議員へ表彰状が伝達されました。



編集後記

新型コロナウイルス感染症は広がり続け、長引く様相となっています。議会も市と一緒に対策を取りながら乗り切っていきたいと考えています。

さて、議会改革の一環として発行してきました議会だよりは今号で30回の節目を迎え、7年間市議会の活動を掲載してきました。これからも市民の意見に応え、また研究を重ねながら紙面を充実してまいります。

(工藤 禎子)

議会だより 編集特別委員会

委員長	今 大介
副委員長	三上 廣大
委員	大平 陽子
〃	黒石 ナナ子
〃	大溝 雅昭
〃	工藤 禎子